

大地震への備え（上水道の取り組み）

水道管更新事業

布設年度が古い管やお客様への影響が大きい管から、順次耐震管による更新・改修を実施しています。



既存管は昭和 40 年に布設した鑄鉄管→更新管は耐震仕様のダクタイル鑄鉄管で 100 年使用が可能です。

浄水場・配水施設の更新事業

建設年度が古い施設やお客様への影響が大きい施設から、順次更新・改修を実施しています。



妙琴浄水場更新事業

令和3年3月に第1期工事が完了し管理棟、浄水池、中央監視システム等が完成しました。

令和5年度から令和 25 年度までの事業期間でろ過施設、薬品沈殿池等の施設を順次更新していきます。

配水池更新事業（耐震化・適正化）



ステンレス製により更新された
鼎配水池
水需要にあわせ貯水量を 1,920 m³から
1,300 m³としました。



旧上郷第2配水池
貯水量 75 m³



貯水量を適正に確保し更新した上黒田配水池
貯水量 1,100 m³ 砂払浄水場から今宮中継ポン
プ場を経て流入し、上郷第1配水池への送水を
補完する施設へ更新しました。